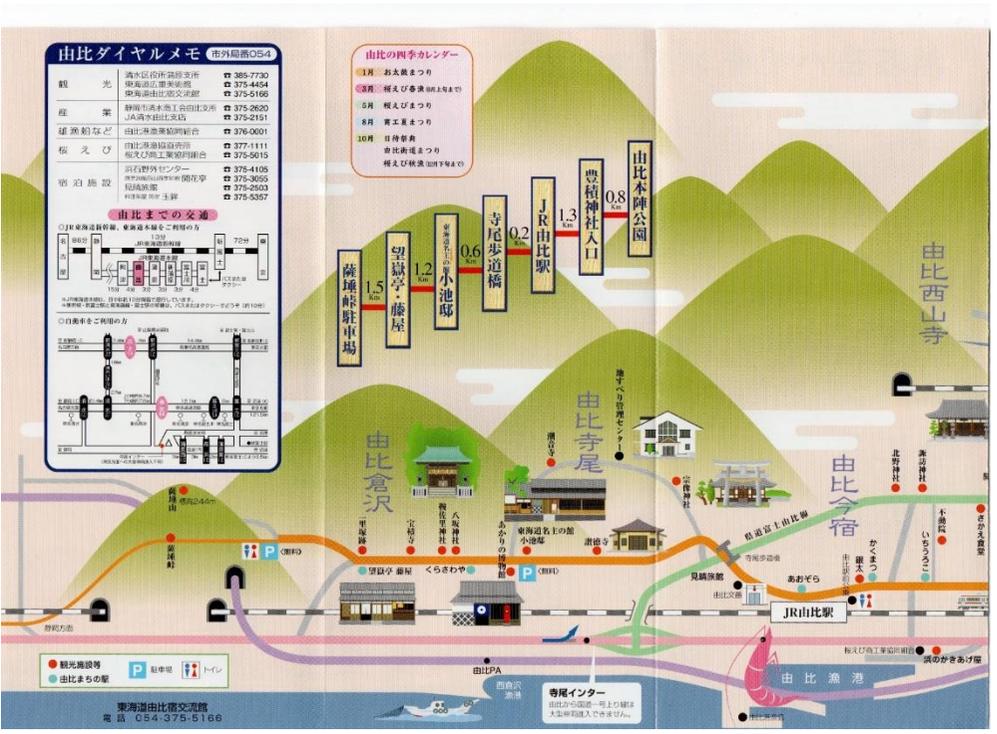


旧東海道(由比宿から薩埵峠)



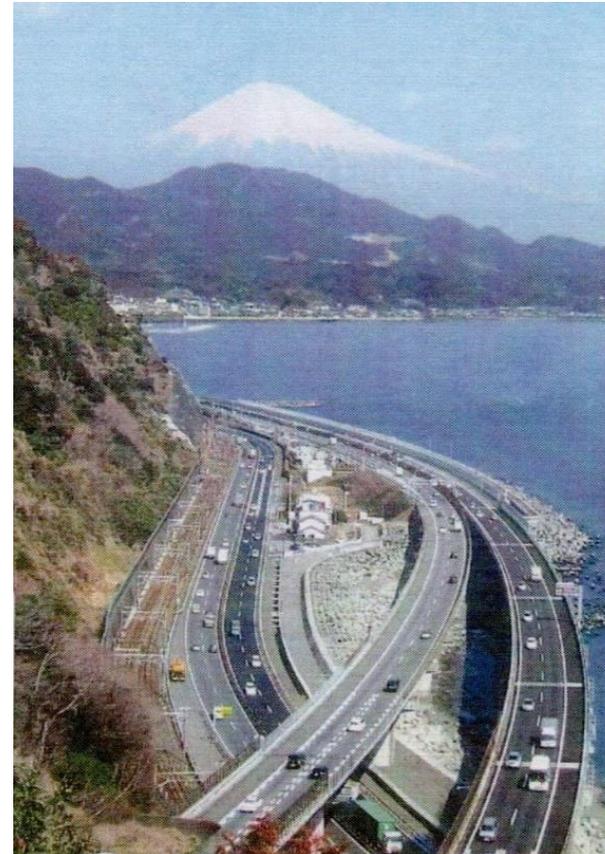
由比宿(本陣跡)



浮世絵の薩埵峠から見た富士山



現在の風景





薩埵峠ハイキングコース

東海道の興津宿と由比宿の間に位置し、ここから眺める富士山は絶景で、
広重の浮世絵と同じ富士の麗姿に心奪われます。

① 一里塚碑

興津の一里塚から由比駅へ向かって、東海道の旅スタート!

② 階段

昔の峠の厳しさを思わせる傾斜と、右側が絶壁でちょっと怖いこの階段。その分見晴らしは最高です。

③ 東海道標

興津駅から険しい峠道を歩いていると、最初に富士山を眺める事ができるこの場所。ほっと一息、疲れも一気に吹き飛びます。



④ ゆるやかな道

昔の旅人を思いながら歩く、東海道標からあすまやへ続くゆるやかな道。

⑤ あすまや

疲れた時はこのあすまやでちょっと一休み。

⑥ 展望台

ここで記念撮影をパチリ! おなじみの富士を臨む絶景(タイトルバックの写真)は、この展望台から撮影したものです。



⑦ 薩埵峠山之神遺跡

昔はこの場所(現在の駐車場)に山之神が祀られていました。現在では、その跡に薩埵峠山之神遺跡の碑が建てられています。

⑧ 駐車場・トイレ

車でお越しの方は、ここに止めて自分の足でのんびりハイキング。(駐車場は10台程度)



⑪ 望嶽亭・藤屋

薩埵峠の入口にあたるこの場所は、江戸時代、團の宿が置かれ、本陣、脇本陣をはじめ五〜六軒の休み茶屋があり、上り下りの旅人の休憩所となっていました。

⑫ 脇本陣 倉沢柏屋



⑬ 東海道あかりの博物館



⑨ さつたじょう道標

道と地蔵道の分岐点に、さつたじょう道標が置かれています。

⑩ 一里塚跡



四子の浦ゆ
うち出て見れば
ま白にぞ
富士の高嶺に
雪はふりける
山部赤人



⑭ 東海道名主の館・小池邸

由比駅から薩埵峠登り口までの寺尾倉沢地区は旧家が多く、くぐり戸、格子造りなど重厚な構えから江戸時代の面影が忍ばれます。



浜石岳への分岐点
浜石岳へのルートは右面の「浜石岳ハイキングコース」をご覧ください。

この区間は車での通行はできません。

興津駅	20分 約1.5km	興津川	薩埵上道 / 徒歩約18分 約1.2km	駐車場 トイレ	3分 0.15km	東海道標	5分 0.32km	あすまや	4分 0.23km	展望台	2分 0.15km	駐車場 トイレ	20分 1.5km	一里塚跡	20分 1.2km	小池邸	8分 0.8km	由比駅
-----	---------------	-----	----------------------	------------	--------------	------	--------------	------	--------------	-----	--------------	------------	--------------	------	--------------	-----	-------------	-----

興津駅から展望台まで、薩埵上道 / 徒歩約50分 約3.4km、薩埵中道 / 徒歩約42分 約2.9km

由比駅から展望台まで、徒歩約50分 約3.65km